

世界で猛威を振っている、新型コロナウイルス感染症。ウイルス性で発熱やのどの痛み、咳が長引くことが多く、強いだるさ(倦怠感)を訴えることが特徴といわれています。

日本でも1月末から感染者が出ており、以降、その数もさらに増え、2月末にはクルーズ船での感染者を加えると1,000名を超える状況となっています。感染は飛沫感染と接触感染といわれています。まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事の前にはこまめな手洗い、アルコール消毒を心がけましょう。



新型コロナウイルス感染症を疑う場合

当院では、当該感染症の診察は行いません。最寄りの保健所などに設置されている「新型コロナ相談センター(帰国者・接触者相談センター)」に問い合わせ、受診すべき医療機関を紹介してもらいましょう。

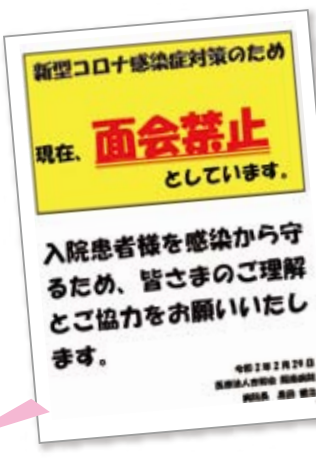


新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

面会制限

さて、3月6日(金)に堺市での感染者も確認されており、当院関連事業の地域生活支援センターが休業するなどしておりますが、当院でも2月29日(土)よりご面会を原則禁止とさせていただきます。まずは、入院患者様の安心、安全な療養生活を維持するため、やむなく当面の間、制限をかけさせていただくことといたしました。また、入院患者様の不要不急以外での外出などもお控えいただくよう、お願いしております。ご不便をおかけ

いたしますが、ご理解の程お願い申し上げます。



STOP

基本方針

人権を重んじ、患者さんやご家族の「こころ」に寄り添ったやさしい医療を提供します。

質の高い医療を提供するため、すぐれた医療人を育てます。

「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地域の拠点病院として、保健・医療・福祉に貢献します。

信頼される医療サービスを提供するため、経営の健全化につとめます。

2016.4.1 改定

院内 花だより

ばら 薔薇科。

- 開花時期は、3/20~4/5頃。
- 中国原産で、奈良時代に、梅とともに中国から渡来したといわれる。
- 漢名の「杏子」の唐音から「あんず」となった。
- ピンク色の花は桜によく似ている。白っぽい花もある。花びらを支える部分は赤色。いずれも、開花は桜より少し

あんず 杏

早い。当院の法人名「杏和会」にも杏の字が含まれます。敷地内にもわずかですが植えられていますよ。



地域生活支援センターゆい

3月7日(土)~3月20日(祝・金)

臨時休業

3月6日(金)に堺市で新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたことを受け、感染拡大防止のため、堺市内全ての地域活動支援センターを臨時休業する旨、堺市から通達をうけました。

そのため、ゆいは3月7日(土)より休業しております。尚、今後の感染拡大状況等により期間は変更となる可能性があります。

ご利用者様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解の程、お願い申し上げます。



■外来診察表

外来診察時間 / 9:00~12:00(受付は11:30まで)
令和2年2月~3月

	月	火	水	木	金	土
1 診	黒田	土井		横田	黒田	横田
2 診	花房	横井	松島	戎	横井	萩野
3 診	松島	亀田	植田	白銀		植田
4 診	和田	三浦	松下	仲里	国本	小笹
5 診	佐野	山田	福島	加納	車井	松村
6 診		長谷川	大西	吉川	小林	萩野
7 診	山本		小深田	久保	京田	小深田
8 診	熊取谷	橋本	西村	大村		熊取谷
9 診	上坂	柏木			土井	安藤
診(心1)	田中		中井			

*医師の急な都合により、変更・休診となることがございますので、予めご了承ください。
(ご紹介いただく際は予めのご連絡をお願いいたします)



専門外来
(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です。
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。受診の前にお電話ください。
TEL.072-278-0381
FAX.072-281-6615

診療科目

精神科 / 心療内科 / 児童精神科 / 内科 / 歯科 / 小児科 / 放射線科 / 神経内科

病床数

- EPU(精神科救急)病棟 212床(C1,E1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 30床(D1病棟)
- 垂急性期病棟 120床(B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 60床(D2病棟)
- メンタルケア(精神科急性期治療)病棟 35床(E3病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床(D3病棟)
- MPU(精神科合併症治療)病棟 53床(H1病棟)
- 精神療養病棟 60床(F3病棟)
- 認知症治療病棟 60床(F2病棟) 計690床

関連施設ご紹介

- 認知症疾患医療センター ☎072-278-0233
- 訪問看護ステーションふれあい・サテライト「浜寺石津」 ☎072-279-1631
- グループホームあんずの郷
堺市中区八田北町309 ☎072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい
堺市中区深井沢町3324 FUKAIビル1F ☎072-277-9555
- 堺市発達障害者支援センター アプリコット堺
堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号
堺市立健康福祉プラザ内3F ☎072-275-8506
- 医療福祉相談室(直通) ☎072-278-3768
- 就労移行支援事業所 エンワーク
堺市中区深井清水町3544-3
アンシャンテ深井1F ☎072-270-3318
- 居宅介護支援事業所 ☎072-278-0488

院内環境整備報告

◇◇◇◇◇ C2(女子亜急性期)病棟、E2(亜急性期)病棟へ移動 ◇◇◇◇◇

12月よりB2、C2移動プロジェクトを行い、患者さんの移動や物品購入、そして病棟機能についても検討を重ねてきました。そして3月1日(日)無事にC2病棟はE2病棟へ移動しています。

移動に際し、療養病棟を始め、院内から患者さんの転棟も同時に行い、新E2病棟は男女混成病棟となり

ました。そのため院内から女性病棟はなくなります。今後、急性期治療病棟に転換することも一つの方向性として検討が続きます。

尚、C2病棟が空いた時点で、工事を行い、4月1日(水)にB2病棟(亜急性期病棟)がそのままC2病棟へ移動します。



◇◇◇◇◇ 停電を伴うインフラ工事 ◇◇◇◇◇

1月19日(日)13時~15時予定で、11月に続く、停電を伴うインフラ工事を行いました。

日曜日の短い時間とはいえ、ご不便をおかけし申し訳ございませんでした。また、お見舞いの皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。予定通り13時に照明は消えましたが、晴天でもあったため、特に暗いという印象は受けませんでした。

F棟待合は、日の光も入りにくいので、ランタンを設置して暗さ対策をしましたが、H棟1階、D棟地階は非常灯がついており照明はある程度、担保できると感じました。病棟では、一部保護室モニターの映りが悪い、インターホンが使えず、ご家族にご迷惑をおかけした場面もありました。

15時には復電し、比較的大きな問題なく終了いたしました。



F棟~H棟通路



感染症から身を守る

手洗いしっかりできていますか?

家の中や外には、目に見えないたくさんの菌が存在しています。目に見えないので、知らず知らずのうちに菌をもち込んだり、もち出したり、広げたりすることが考えられます。手洗いは、感染経路を遮断するためにも大切です。



手洗いのタイミング

感染を起こすには様々なルートがあります。□から食べ物とともに感染する「経口感染」、くしゃみや咳とともに見えない小さな粒子となって排出された病原体が鼻や口から感染する「飛沫感染」(空気を介して)、汚染された物に触って感染する「接触感染」があります。様々な感染経路がありますが、基本的には手洗いでかなり感染が防げるといわれています。特に接触感染や経口感染の予防には欠かせないことです。



イラスト：SARAYAホームページより抜粋

駐輪場拡張工事

現在、当院の駐輪場は、グループホームあんの郷横にスペースを作り、来院される方にご利用いただいております。しかし手狭でもあり、今回拡張工事を行うことといたしました。樹木を伐採し、スロープとサイクルポートの設置を行います。



作業期間
3月11日(水)~28日(土)
9時~17時

工事期間中も、現在ご利用いただいている駐輪場はそのままご利用いただけます。敷地入口近くでの工事でもあり、お越しになる方にはご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、安全第一で行ってまいりますのでご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

当院は敷地内完全禁煙です